

# <透析を知ろう>

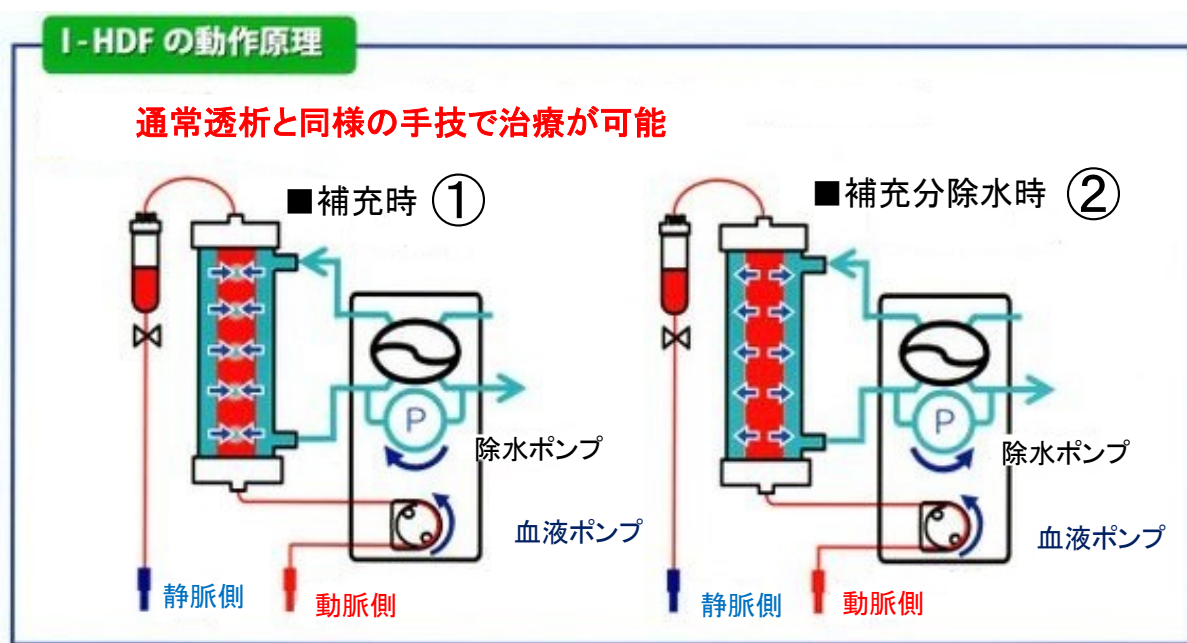
透析についてもっとよく知ってもらうために定期的に広報誌をお渡ししていきます。目を通してわからない事があればお近くのスタッフにお尋ね下さい。

**第1回**は最新治療I-HDF(間歇補充型血液透析濾過)についてです。

(かんけつほじゅうがたけつえきとうせきろか)

I-HDF(間歇補充型血液透析濾過)とは透析膜を介して、濾過・補充を断続的に行う新しいタイプの透析療法です。

通常透析(HD)を行いながら、ダイアライザーを通して200ml程度の透析液を血液側に移動させたり(逆濾過①)、透析液側に移動(②)させたりします



近年このI-HDF療法が

- ・ 低栄養の患者
- ・ 高齢者
- ・ 血圧変動が著明な患者
- ・ 動脈疾患を合併している患者

等の方を対象に施行されるようになってきています。

その有効性として

- ① 末梢循環改善
  - ② 細胞から血管内への水分の移行が促進され浮腫が改善されやすい
  - ③ ダイアライザの性能を劣化させない  
(タンパクや血小板などが膜に付着しにくくなる)
  - ④ 老廃物の除去性能を劣化させない
  - ⑤ 血圧の安定化
  - ⑥ 補液回数が少なくなる
- 等があります。

この度当院では、このI-HDF療法をするために専用の透析装置を導入します。このI-HDF療法では、透析液の清浄度の基準がより高くなっていますのでより安全です。

今まで以上に 安心・安全で、より良い透析をご提供できるよう努めてまいりますので、ご理解・ご協力を宜しくお願い致します。